

地球温暖化対策実行計画

福井市脱炭素アクションプラン 本 編 (素案)

2024（令和6）年 12月 福井市

福井市は、「ゼロカーボンシティ」を目指します。

福井市 ゼロカーボンシティ宣言

近年、記録的な大雨や、猛暑による森林火災など、地球温暖化が原因と考えられる異常気象による災害から、自然環境や生態系、人々の生命や財産、社会インフラを守るために、地球温暖化対策が不可欠なものとなっています。

このため、2015年のパリ協定において、「世界の気温上昇を産業革命以前に比べて1.5℃未満に抑える」ことが世界共通の長期目標となりました。また、この目標達成には、「2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロにする必要がある」とされています。昨年10月、国は「2050年に国内の温室効果ガス排出量を実質ゼロにする」と宣言しました。

本市では、令和3年度からの「第4次福井市環境基本計画」を、このたび策定いたしました。この計画では、2050年に温室効果ガス排出量を実質ゼロにすることを目指しており、本市として「ゼロカーボンシティ」の実現に向けた取組を着実に進めていくことを、本日ここに宣言いたします。

令和3年3月24日 福井市長 東村 新一



いまの時代、
自分からアピールしなきゃ!



本市は、令和3年3月24日、市長記者会見で、2050年の二酸化炭素排出量実質ゼロ「ゼロカーボンシティ」の実現を目指すことを宣言しました。

「ゼロカーボンシティ」実現のためには、徹底した省エネルギー対策を前提として、再生可能エネルギーを最大限に有効活用するあらゆる取組を、あらゆる主体が、自らの生活・社会活動・経済活動などの場に取り入れ、主体的に行っていくことが必要不可欠です。

脱炭素を福井市における社会・経済の成長の機会と捉え、市民・市民組織・事業者・行政が互いに手を携えて、「ゼロカーボンシティ」の実現に向けた取組を着実に進めてまいります。

3つの基本理念に基づく**6つの取組方針**を定め、2050年のゼロカーボンシティの実現を目指します。

特に短期（～2030年）には、**3つの重点施策**に取り組みます。

■短期目標

2030年度に基準年（2013年度）比で**49%**のCO₂を削減

■長期目標

2050年度にCO₂の排出量を**実質ゼロ**

基本理念：①地域資源の最大限の活用
②多様な主体との連携・協働／③環境・経済・社会の調和と発展

方針1 暮らしや経済活動の脱炭素化の推進

施策1) 市民一人ひとりの脱炭素型ライフスタイルへの転換

施策2) 事業活動での脱炭素化の推進

方針2 脱炭素型まちづくりの推進

施策1) グリーンな地域交通網の構築

施策2) 環境に配慮したまちづくりの推進

方針3 産業における脱炭素化の基盤づくり

施策1) 省エネルギー型産業への転換促進

施策2) 地域の活性化につながる再生可能エネルギーの導入

施策3 産学官金民の連携強化と新しい価値づくり

方針4 資源循環経済（サーキュラーエコノミー）への移行

施策1) ごみ減量・資源循環の高度化（3Rの推進）

施策2) 持続可能な廃棄物処理の推進

方針5 森林吸収源の保全

施策1) 森林吸収源の保全

方針6 市有施設群の脱炭素化

施策1) 市有施設での省エネルギーと再生可能エネルギー導入の推進

施策2) 部局間の連携強化と環境取組を推進する人材育成



重点施策

全国高水準にある家庭での電気使用量の低減

意欲ある企業の「脱炭素×経済成長」の後押し

ごみから生み出す電気の有効活用と
「ごみ×環境取組」好循環モデルの構築

いますぐ、自宅で、まずはこれから！



Step 1 地球のため、「わたし」が今日からできることは？

- | | |
|---------------------------------------|---|
| ✓ クールビス・ウォームビスで、冷暖房の設定を適切な室温にしよう！ | ・ 福井市全体※1で、約4,300t-CO ₂ を削減！
・ 家計には電気代で、約3,900円/年お得に！ |
| ✓ 近距離通勤は自転車・徒歩に、遠距離通勤も月1回は公共交通を利用しよう！ | ・ 1世帯1人でも市全体で、約10,600t-CO ₂ を削減！
・ 家計には1人あたり、約11,800円/年お得に！ |
| ✓ 自動車の急発進をやめて、ふんわりアクセル、エコな運転をしよう！ | ・ 福井市全体で、約21,500t-CO ₂ を削減！
・ 家計にはガソリン車なら、約9,000円/年お得に！ |
| ✓ マイボトル・マイバッグを利用しよう！
ごみを分別して減らそう！ | ・ 福井市全体で、約89,500t-CO ₂ を削減！
・ 家計にはマイボトル利用で、約3,800円/年お得に！ |

Step 2 機会をとらえて、できることは？

2050年に向けてできることを！

- | | |
|--|--|
| ・ 福井市全体で、約2,900t-CO ₂ を削減！
・ 家計には電気代で、約2,900円/年お得に！ | ✓ 自宅の照明をLEDにしよう！ |
| ・ 福井市全体で、約19,100t-CO ₂ を削減！
・ 家計には電気代で、約18,800円/年お得に！ | ✓ 省エネ性能の高い冷蔵庫・エアコンに買い替えよう！ |
| ・ 福井市全体で、約99,300t-CO ₂ を削減！
・ 家計には電気代で、約53,000円/年お得に！ | ✓ 自宅の新築・改築時には、太陽光発電設備を導入しよう！ |
| ・ 福井市全体で、約122,100t-CO ₂ を削減！
・ 家計には光熱費で、約94,000円/年お得に！ | ✓ 引っ越すときは省エネ性能の高い住宅へ、自宅を断熱リフォームしよう！ |
| ・ 福井市全体で、約112,000t-CO ₂ を削減！
・ 家計には維持費で、約75,000円/年お得に！ | ✓ 自動車を購入するときは、次世代自動車（FCV, EV, PHEV, HV※2）を選択しよう！ |



※1 108,000世帯と換算して算出。家計における負担軽減額は『脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後』（79頁）を参照
※2 燃料電池自動車（FCV）、電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド車（PHEV）、ハイブリッド車（HV）



事業者なら、ここから
一歩を踏み出そう！

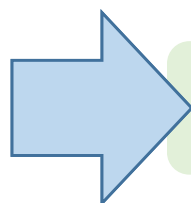
✓ ムダの見える化「省エネ診断」を受けよう！

Step 3 経済活動×エコでできることは？

- ・ 費用のかからない運用改善の方法がわかる！
- ・ 経営改善に直結した即効性のあるコスト削減が期待できる！
- ・ 照明LED化・高効率空調・加湿器やボイラーなどの省エネ設備への入替に、診断結果を活かそう！
- ・ エネルギーにかかる費用を効率的に削減。CO₂を減らし、生産性を向上しよう！

このほかの取組は、本編64～107頁に掲載しています。

「自分ごと」は
身近な小さな取組から！



2030年の家庭や事業所では・・・

■ 省エネ行動や再エネ電気の自家消費に取り組んで、家庭で使われる電気からのCO₂を、
市全体で145,700t-CO₂/年削減

■ 分別などでごみを減らして、
1人1日あたり780gに。
1人あたり3.6kg-CO₂/年を削減

■ 中小企業の省エネ診断受診件数
累計100件以上で、エネルギーを
ムダなく使う生産体制にシフト

1t-CO₂は、体積にすると
25メートルプール
一杯分

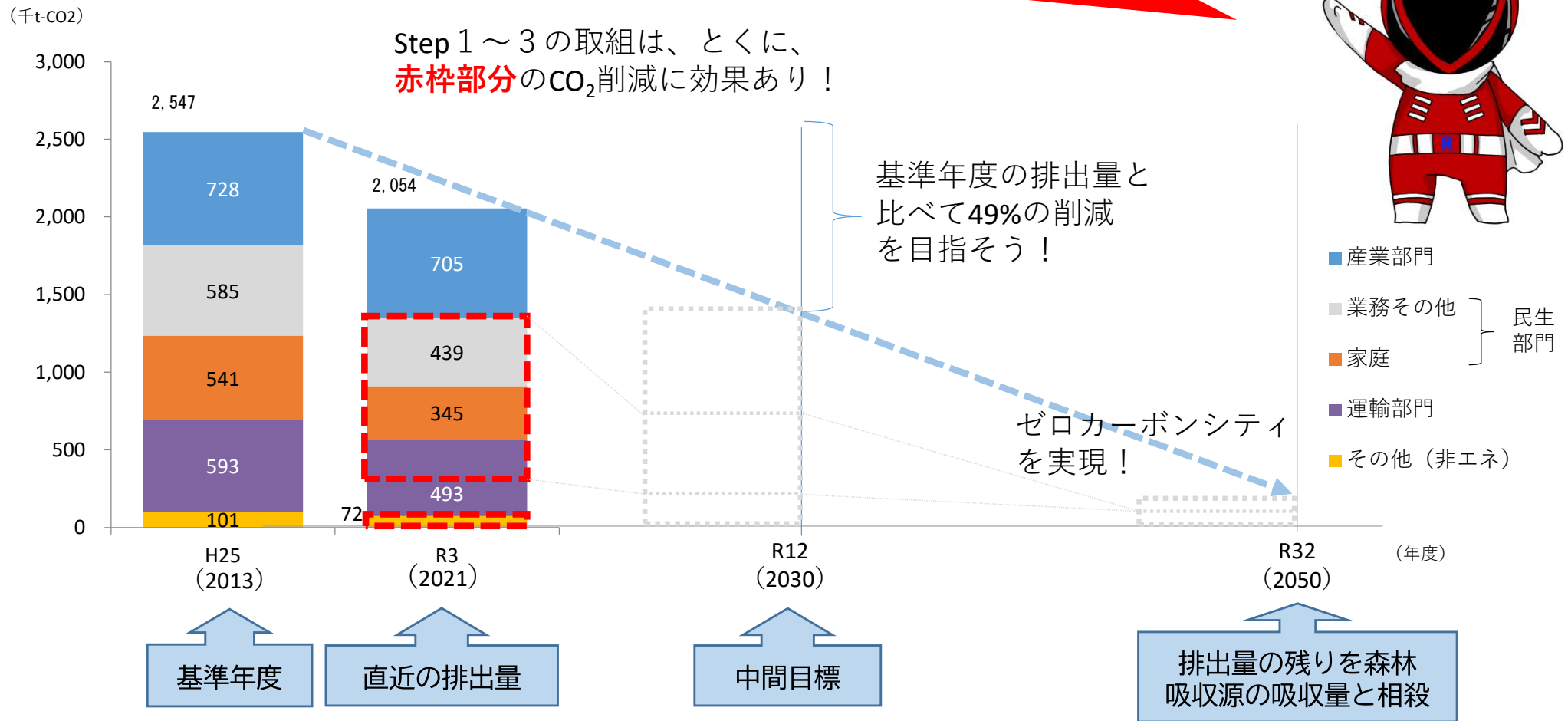
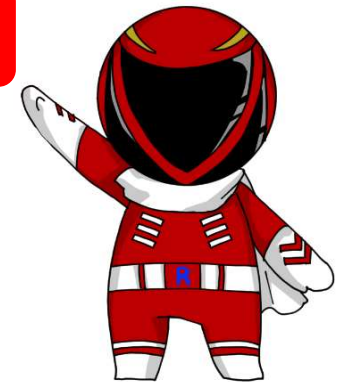
1kg-CO₂は、
500mlペットボトルで
1,000本分



みんなでがんばろう！



みんなの取組の成果は、ここにあらわれるぞ！



「家庭での省エネ・再エネの取組がとても大切なわけ」～ワケルンジャーのまめちしき～

- ・ CO₂排出量の大部分（本市では約8割）が電気を由来としています。
そして、福井市の家庭で使っている電気は、全国トップクラスの使用量です。
- ・ 運輸部門のCO₂排出量の約5割は、自家用車を由来としています。
そして、福井市の自家用車の保有台数は、全国トップクラスです。

（詳しくは本編21頁、26頁、41～48頁、73頁を読んでみよう！）

目次

	ページ		ページ
第1章 本計画の策定背景と基本的事項		第3章 温室効果ガス排出量の将来推計と削減	
1-1 策定背景・・・・・・・・・・・・・・・・	9	3-1 温室効果ガスの将来推計・・・・・・・・	55
1-2 基本的事項・・・・・・・・・・・・・・・・	12	3-2 温室効果ガスの削減目標・・・・・・・・	57
第2章 福井市の現状		3-3 再生可能エネルギー導入量・・・・・・・・	58
2-1 福井市の概況（位置・自然・平均気温・降雪量）	17	3-4 2050年の温室効果ガス排出量の削減見込み	59
〃 （人口）・・・・・・・・・・・・・・・・	19	第4章 福井市の目指す将来像、その実現に向けた施策	
〃 （産業・経済）・・・・・・・・・・	20	4-1 基本的体系・・・・・・・・・・・・・・・・	65
〃 （交通）・・・・・・・・・・・・・・・・	21	4-2 施策の体系・・・・・・・・・・・・・・・・	68
〃 （廃棄物）・・・・・・・・・・	22	4-3 2050年のゼロカーボンシティ・ふくい・・・	70
〃 （森林）・・・・・・・・・・	25	4-4 施策の取組内容・・・・・・・・・・	72
2-2 エネルギー消費量・・・・・・・・・・	26	4-5 気候変動の影響への適応・・・・・・・・	106
2-3 再生可能エネルギー・・・・・・・・・・	29	第5章 ロードマップ・目標と指標、推進体制、フォローアップ	
2-4 温室効果ガス排出量の現状・・・・・・・・	39	5-1 各施策のロードマップ・・・・・・・・	109
〃 （排出量の推移と部門別の排出状況）	39	5-2 目標と指標（再掲）・・・・・・・・	115
〃 （カーボンフットプリント）	40	5-3 推進体制・・・・・・・・・・・・・・・・	116
2-5 市有施設群の現状・・・・・・・・・・	49	5-4 フォローアップ・・・・・・・・・・	119